

行こうよ図書館へ

「図書館フェスタ」を開催

12月8日(日)、中央図書館・中央公民館で「平成25年度薩摩せんだい図書館フェスタ」を開催しました。当日は、多くの方が訪れ、図書館の魅力・本の魅力が満載の催しを楽しみました。

▼ステージイベント

市内の読書グループ3団体の皆さんが、ペープサート、影絵、パネルシアターなど、各自の特色を取り入れた実演発表を行い、日頃の活動の様子を披露しました。



それぞれのグループのおはなしの世界へ引き込まれたひとときでした。

※1

人形や動物などの登場人物が描かれた紙に割り箸などをつけたものを動かして演じる人形劇

※2

パネル布(毛ぼだちの良い布)を貼ったボードを舞台に、絵人形を貼ったり外したりして、舞台のあちらこちらへ動かしながら演じるおはなしやうたあそび。

▼体験イベント

「すてきにアレンジ！カレンダー作り」色画用紙に2014年カレンダーを貼り付け、イラストや折り紙などで飾り付けをして個性豊かな作品が出来あがりしました。この他、「バルーンアート」と「しよかん宝物さがし」や「読書グループ活動紹介ポスター展示」など、たくさんイベントで盛り上がった一日でした。

▼読書感想文コンクール

上位入賞者を表彰

市立図書館では、読書の素晴らしさ、楽しさを体験し、読書の習慣を身に付けることを目的に、毎年、市内小・中学校の児童・生徒を対象とした読書感想文コンクールを実施しています。今年度は、小・中学校合わせて27校158点の応募作品の中から、小・中学校の部門ごとに最優秀賞2作品、優秀賞4作品の計6作品が選ばれ、「図書館フェスタ」で表彰しました。

◆小学生の部

「内は題名

「最優秀賞」
内山紬希(平佐西小学校5年)

「優秀賞」
米盛颯太(城上小学6年)

「算数の世界へようこそ」
山下愛吹(城上小学3年)

「わたしの大切な友だち」

お知らせ

定期子ども映画会

【時】1月25日(土)

第一部 10時30分から

第二部 14時30分から

【所】中央図書館3階 研修室

【内容】子ども向け映画の上映

こぎつねの消防隊

鬼の子とゆきうさぎ

トムとジェリー⑥

手ぶくろを買いに

※第一部と第二部の上映作品は同じです。

【対象】小学生以下

【定員】先着40人

【入場料】無料

【問合せ】中央図書館

022)35542



体操の具志堅幸司さん・田中理恵さんがトークショー



11月29日(金)、川内北中学校で薩摩川内元気塾の一環としてロサンゼルス五輪金メダリストの具志堅幸司さんとロンドン五輪出場の田中理恵さんのトークショーが行われました。田中さんは、目標を達成するために紙に書いたり、人に伝えたりしたことや諦めないことの大切さなどを語りました。【提供】=川内北中学校

中央公民館まつり・社会教育講演会を開催



11月30日(土)・12月1日(日)、中央公民館で中央公民館まつりを開催しました。日ごろから生涯学習を実践している学級生による作品展示や舞台発表が行われました。また、12月1日(日)には、鹿児島国際大学准教授のアイリッシュ・S・ジェフリーさんによる社会教育講演会も行われました。



地区の絆を 禰でつなぐ駅伝大会



11月30日(土)、第54回禰院地域一周駅伝競走大会が開催されました。5地区コミュニティ協議会の代表選手たちが、沿道からの声援を受け13区間24.9kmのコースで熱戦を展開。10区で先頭にたった轟地区が17年振りの優勝を果たしました。

江石地区恵比寿祭りに 参加しました



11月30日(土)、江石地区で恵比寿祭りが行われました。祭事や漁船パレードが行われ、中津小学校の児童たちも漁船に乗せていただき、広い海を航海しました。その後、漁船から盛大に餅まきも行われ、とても楽しい一日となりました。【写真・記事提供】=中津小学校



伝統文化の祭典!! 竜宮文化フェスタ開催



11月24日(日)、手打小学校で竜宮文化フェスタが開催されました。各地区の郷土芸能発表や秋太郎の解体ショー、お楽しみ抽選会などが行われ会場は大盛況でした。この日は、生涯学習フェスティバルも同時開催され、にぎやかな一日となりました。

東郷 手作りの米で 餅つき大会&赤飯作り

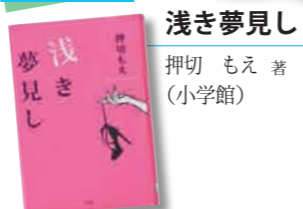


12月11日(水)、東郷小学校で餅つきと赤飯作りが行われました。使用された米は、児童たちが学習田を利用して自ら栽培・収穫したもの。児童たちは地区内の高齢者宅を訪問し、赤飯に感謝の手紙を添えて手渡しました。【写真提供】=東郷小学校

里分館から

今月のおすすめ本

一般書



浅き夢見し
押切 もえ 著
(小学館)

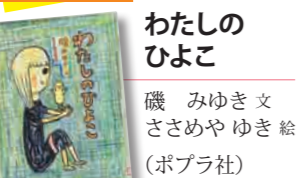
数々の試練やネガティブな感情に押しつぶされそうになりながらも、いかにして売れるモデルへと成り上がっていくのか。彼女が見つめる、自分だけの未来とは...

ようこそ、わが家へ
池井戸 潤 著
(小学館)



真面目なだけが取り柄の会社員の男。ある夏の日、駅のホームで割り込み男を注意した。すると、その日から男に対する嫌がらせが相次ぎ...「身近に潜む恐怖」を描く長編小説

児童書



わたしのひよこ
磯 みゆき 文
ささめや ゆき 絵
(ポプラ社)

友達になるためには、頑張って笑わなくちゃいけないのかな。憧れのクラスメートと友達になっただけで、なぜか心はざわざわ。そんなひよこを慰めてくれるのは、ひよこのぴーころだった...

絵本



十二支のはじまり
岩崎 京子 文
二俣 英五郎 画
(教育画劇)

昔、ある年の暮れ、神さまが動物たちにおふれを出しました。「正月の朝、御殿にくるようにな...」神様のこんな話から始まるおなじみのお話。十二支の由来の話です。